

# ボランティアセンターだより



平成 24 年 10 月発行：江戸川区ボランティアセンター

利用時間：月～土曜 8時30分～17時15分（日曜、祝休日、年末年始は休み）  
〒132-0031 江戸川区松島1-38-1 グリーンパレス1階  
電話：03-5662-7671 FAX：03-3653-0740  
E-mail：edo-vc@city.edogawa.tokyo.jp

※次号は平成 25 年 2 月発行です。



## 区民まつりに参加しました

10月7日（日）都立篠崎公園で第35回区民まつりが開催されました。



ボランティアセンターと江戸川区福祉ボランティア団体協議会はふれあい広場のコーナーで、点字・手話の体験と動物風船作りで参加しました。

当日は前日の予報がはずれ、あいにくの雨となりました。午前中の来場者はいつもの年よりだいぶ少なかったものの午後、雲間から太陽がのぞくようになると客足が一気に伸び、各コーナーも賑わい、点字・手話のコーナーでは、丁寧な説明を受けながら楽しそうに体験をする方の笑顔が印象的でした。動物風船作りのコーナーは毎年たくさんの方が来られます。午前中少なかったお客さんも午後にはいつものように列ができて、犬・剣・花・あんばんまんなど、ボランティアさんも大張りきりでした。



毎年好評の動物風船  
今年もたくさんの方が来てくれました。



体験者には簡単に作れる紙トンボを贈呈  
誰でも上手に飛ばせるよ！  
お家でも作ってみてね。



## 夏のボランティア体験 (7月21日(土)～8月31日(金))



「夏のボランティア体験」は、夏休みを利用して小学生から社会人まで幅広い方々を対象に、いろいろなボランティアを体験していただき、どんなボランティア活動があるのか、自分に出来るものは何かを理解する機会を提供するために毎年実施しています。今年も149名の方が53か所の活動先でボランティア体験をしました。この夏は厳しい暑さでしたが、施設や団体の皆様のご協力もあり無事終了することができました。心から感謝申し上げます。

### 体験者から寄せられた感想文から抜粋してご紹介します。



#### 保育園・幼稚園での体験

私は8月に2日間ボランティア体験をし、保育士になりたいという気持ちがより強くなりました。中学校の職場体験もこの保育園でお世話になりました。その当時1歳だった子供たちが、今回行った時には5歳になっていて、また会うことができうれしかったです。保育園では子供たちと一緒に遊んだり、掃除をしたり、いろんな体験をさせてもらいました。一日中ほとんど立ちっぱなしだったので2日目には全身がすごく痛くて仕事の大変さを学べました。将来、保育士または幼稚園教諭になれるようしっかり勉強していきたいです。(Mさん 高校3年生)

#### 図書館での体験

自分も利用したことがある図書館でのボランティアでした。返却された本の配架は単純な作業ですが、かがむことも多くて大変なことがわかりました。利用者の方に声をかけられて、すごくあせって緊張してしまい、丁寧な言葉遣いでの対応ができませんでした。また、汚れなどで貸出しができなくなってしまったリサイクル本がすごく多かったので悲しくなりました。図書館で本を借りる時には、今までよりももっと大切に扱わないといけないと思いました。(Oさん 高校3年生)



#### 切手整理の体験

「日本語学習の留学生との交流」と「使用済み切手の整理」のお手伝いを体験しました。

「古切手の活用」では、単純で膨大な量の作業は大変でしたが、これらを回収し業者に購入してもらうことで発展途上国に寄与できるという事実を知りました。これからは切手をきれいに残すこと、高い価値を残すため消印をきれいに残して切り取ることを意識したいです。

ボランティアをするということは、誰かのために何かできるということだけでなく、自分の今まで知らなかった世界を知ることだということを知りました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。(Kさん 社会人)



#### 担当より一言



「ボランティアをより身近に感じてほしい。」と思いつつ、担当として準備にあたりました。体験の申込みの動機は様々あるのだなと感じましたが、活動先でボランティアをする姿を拝見したり、感想文を読ませていただく中で、たくさんの方が貴重な経験を積んでいただけたと確信を深めることができました。猛暑の中、熱いボランティアの心が、参加者の中に沁み込んでいて欲しいと、期待に胸がいっぱいになりました。

## 外国人・障がい者のための災害体験

外国人や障がい者の方々は、災害時には弱者になる可能性があります。あらかじめ災害時の体験をすることにより、防災を意識してもらうよう「外国人・障がい者のための災害体験」を実施しました。

平成 24 年 9 月 30 日(日)台風 17 号の予報を気にしつつ、午前 10 時からボランティアさん含め 111 人の参加で体験開始。会場は江戸川消防署及び隣の大杉小学校を使用させていただきました。まずは、江戸川消防署で、署員から火事についての講話、続いて、グループごとにけむり体験、AED の使用方法、消火訓練について説明を受けました。



署員の方から説明



心構えなどの講話



担架を体験

午後は大杉小学校で心構えなどの講話、起震車体験、応急担架の作成と実施体験、三角布包帯法についての体験。

片づけなど、すべて終了したのは午後 3 時でした。皆さん、お疲れ様でした。

万が一災害に遭うようなことがあったら、この体験を思い出してくださいね。

きっと役に立つと思いますよ!!(台風が来る前に終わってよかったなあ…。担当のつぶやき)

**たくさんのボランティアさん、ご協力いただいた機関の方々、ありがとうございました。**

### 開催中の講座より

開催中の講座の様子を  
ちょっと覗いてみましょう。



**手話講座** 9/19 ~ 11/21 開催  
講師の指先に視線が集まります。



**音訳講座** 9/20 ~ 11/29 開催  
音訳で障害者の方のお手伝い レッツ チャレンジ!



**点字講座** 6/22 ~ 12/21 開催  
受講者同士すっかり仲良しに。



# ボランティア 募集情報!

## 《善養寺ボランティアガイド募集》

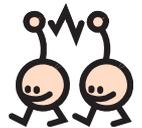
国の天然記念物に指定された善養寺の「影向の松」には、今たくさんの方が訪れています。また、秋に開催する「菊花大会」には、一般の方をはじめ、高齢者の方々も大勢来られます。そこで、来場される皆様に善養寺と「影向の松」の概要及び菊花大会の説明をして、より一層楽しんでもらうよう、影向菊花会ではボランティアガイドを行っています。この度、ボランティアをしていただける方を募集します。皆さまのご参加をお待ちしています。

募集人数	10名
内容	善養寺の概要説明及び「影向の松」の説明（善養寺の案内は通年で実施します。） 菊花大会（10月22日～11月23日）の内容説明
研修	ボランティア募集に応募された方にはガイド研修を実施。 また、2ヶ月毎にガイド研修会を開き情報交換をします。
その他	菊花大会には会場を使った案内コースの勉強会をします。 ガイドの方には昼食と交通費を支給します。
連絡先	影向菊花会 ガイド担当 森田洋祐 電話・FAX 03-3688-5235



東日本大震災  
被災者支援

## つながろう会通信



### 茶話会より

#### 24. 8. 26 (日) 小松川 (団地の集会室)

参加される方が少ないのが残念です。  
是非お出かけください。  
次回の日程は決まり次第ポスターでお知らせします。

#### 24. 9. 9 (日) 東部区民館和室

顔なじみの方も増えて、今回も楽しい時間を過ごしました。  
**次回は11月18日(日)です。**  
※時間はどちらも10時～12時

さつま芋の収穫はいつにしようか...? 新年会もしたいね



### つながろう農園より

- 24. 9. 9 (日) 畑の畝づくりと大根の種まき
- 24. 9. 16 (日) 畑の畝づくり、水撒き。かわいい大根の芽が出ていました。
- 24. 9. 30 (日) キャベツ・ブロッコリーの苗植付、人参の種まき、ゴーヤと唐辛子の収穫
- 24. 10. 7 (日) 畑の畝づくり、白菜の苗植付
- 24. 10. 14 (日) さつま芋収穫



試しに掘ったさつま芋、なにこれ?? サインペンと比較しています。



つながろう農園の作業時間が変わりました。  
10月14日から毎週日曜日の9時開始です!  
お間違いなく～♪ (雨天中止です)

※農園の所在地は春江町 2-43 です